

地区別意見交換会(豊岡地区) 記録(概要)

開催日時	平成31年1月20日(日) 午後2時00分 ~ 午後3時31分		
開催場所	豊岡公民館 第1会議室		
出席議員	川村寿利(代表者)	生井一郎	小久保光雄
	大島 浩		
参加者数	15人 (傍聴者) 亀井崇幸議員、荒川礼子議員、平豊岡公民館長		
報告内容	地域のことを教えてください！		
市民意見	議員意見		
大桑自治会は、住みよい町内づくりに取り組んでいる。年間行事として、7月に八坂神社例大祭、子供のお神輿等を行っている。また、8月には盆踊りも行っている。それと大桑町として最近はやっていないが、戦没者慰霊碑というのが並木の入口にあり、昔は戦没者の慰霊祭というものをやっていた。杉並木観賞公園が隣にあり、観光客がウォーキングしている。			
	例えば人が集まらないとか、苦勞する点は。		
少子化もあり、若い人も少なくなってきたため参加する方も昔よりもだいぶ減ってしまった。先代から引き継がれているので、今後も続けてやっていきたいと思っている。			
川室自治会は、総会時に決まった年間事業計画に基づいて行っている。一番力を入れているのはスポーツで、昨年ソフトバレーボールは、総合優勝もできずに大変つらい年になってしまった。今年はユニホームを一新して、頑張ろうと思っている。 民生委員から協力いただき要介護者の把握をしている。			
	要介護の把握というのは、自治会にそういう方が何名いるかを把握しているということか。		
そうである。要介護名簿とは別になる。			
大渡自治会の大きな行事は、11月の例大祭、年始には祈願祭と新年会。育成会は何十年も続いている事業として、天神講を行っている。力を入れているのは防災グッズを備えるなどの防災である。大変なことは、少子高齢化が進み、豊岡地区体育祭で選手を選出するのが難しい。昨年はバレーも参加できなかった。今年は参加できるようにがんばっているが、なかなか難しいというかできない状況である。 問題としては、国道461号は狭くて歩行できないような状況。広げることもできないし、新しい道をつくっていただくしかない。			
轟集落は、70戸しかない小さな集落で、人の繋がりを大事にして行事を行っている。1月2日には毎年神社で新年祈願祭を行っている。育成会の関係で、1月13日に、どんど焼きをしている。子供会も、子供がどんどん減ってしまい、継続するのが難しくなっている状況にある。7月に子供会の事業で、お神輿をかついで、70戸を個別に回って歩いているが、子供が減ってしまい、お神輿をかつぐ人がいないため、育成会の親がお神輿をかつぐような状況で、今後どんなふうにするか検討しなくてはならない時期にきている。8月は育成会で主体となって盆踊りを実施している。10月は神社の例大祭を実施している。 農地水の関係で、農地維持の補助金を利用して、農道の整備、水道の整備を実施をしている。 消防団の関係では、毎年消防団に入ってくれる人はいないかという相談を受けており、市としても消防団のあり方を検討してもらえればとお願いしたいところである。			

市民意見	議員意見
<p>芹沼地区では、豊田に近いところは商業施設ができて、新しい組が2つできた。一方、農村地帯には全部で6組あり、まちの方の人と田舎の方でだんだん交流が難しくなってきた感じがする。準農村地帯で、その中でも農業をやっていない人が半分以上いる状況になっている。</p> <p>圃場整備管理組合があり、多面的機能の組織がある。それと自治会組織の3つの組織があり、何年か前に土手が崩れたりいろいろあったが、協力しあって自前で直すかたちでやった。</p> <p>公民館で夏祭り、研修旅行をしている。寄附など受けづらい状況になっているので、なかなか運営は苦しい。</p> <p>集落の結びつきは水路だと思う。水路をみんなで管理し、産業・農業にも使うし、生活にも使うということで、みんなで水路を管理していくことが1番だと思う。細かいことを気を付けて集落の結びつきを強めていこうと思う。</p>	
<p>佐下部は、豊岡の中では1番小さいが、災害はほとんどなくて住みよいところである。人が少なく、ほとんどが後期高齢者、限界集落になる。</p> <p>お祭りとかは年に3回くらいあったが、今は秋の例大祭に併せて1本化して、集落の人に集まってもらって、公民館でバーベキューをやっている。</p> <p>小さな集落なので、ほとんど顔がわかり、知らない人はあの人どこの人？となるくらいなので、そういう意味では地区の結びつきは強い。</p> <p>集落内では問題などはないが、移住してくれる人がいないと集落の維持ができないというのが現実である。</p> <p>集落の中に植木が好きな人がいて、さくらを見る会をつくった。</p> <p>草刈は年3回集落全員でやっている。</p> <p>観光で人を集めるといっても何もないが、最近話題になっているのは、佐下部に1つある丸型のポスト。ポストの写真を取るために、わざわざ東京から来た人もいる。あとはヒガンバナを取りに来る人もいる。</p> <p>オリーブの里は温泉がある。集落のよさを発信できていないので協力してやっていきたい。</p> <p>災害時のために、公民館に防災グッズ・非常食を用意した。</p> <p>住民がいないというのが1番の問題。</p>	
<p>栗原自治会は、年間の事業計画に沿って豊岡地区の行事に参加している。何年か前の自治会長が発起した納涼祭、盆踊りに1番力を入れている。</p> <p>栗原の1番の問題は自治会加入率の問題。自治会加入者は年の初めは168人いたが、3人減って165人になった。実際栗原に住んでいる方の把握ができていない。おそらく200人くらいはあるのではないかなど。いかに正確に把握して加入率を上げることをしていかなければ、自治会費を納入しているのにしていない人と同じ扱いかという意見もよく聞くので、これはなかなか難しい問題だと思う。</p> <p>栗原は、バイオマス発電の件が頓挫しているため、県、市、相手の会社に対して、こちらから積極的に意見を求めたり、対応を求めているが、なかなかのれんに腕押し状態で難しい。特にお役所関係は条例に沿ったことしかできないから、住民本位と言いながら、ルール上はこれ以上できませんということが終わってしまってよいのか疑問に思う。県でも市でもそういう対応が多い。元々の会社の対応が悪いので、その辺のところは議会でもどのように考えているのかとお聞きしようと来た。議会からプッシュしてもらえたら、もう少しよい方向にいくのではないかなと思っている。</p>	
<p>栗原には中岩公園という小さな公園がある。そこに明治30何年に当時の皇太子であった大正天皇がお手植えされた松があり樹齢120年になる。公園には太い松の木が何本もあるが、ほとんど虫に食われて枯れている。昨年公園管理課に、電話して1度見てくれと言ったが、その後見に来たかどうかわからない。今年あたりは枝の一部が枯れ始まっている。市では公園の表示までしているにもかかわらず、でこ松になってよいのかという問題があるので対応していただけるようお願いしたい。</p>	
	<p>全自治会の取り組みを伺った。ほかの自治会を参考に、うちでもこういうことやっているなどあったら言ってほしい。</p>

市民意見	議員意見
	<p>どの自治会もそれぞれが少子化によって、苦勞されながら、行事を展開している印象を受けた。私が住んでいるところは特に高齢化が著しくて、60%を超えている。コミュニティーを維持するのが非常に難しい。</p> <p>地域のよさをいかに発信していくか、先ほどなされていないと自治会長から報告があったが、これをなんとかみなさん協力しながら、地域のよさをもっともって発信していくと。</p> <p>事業計画、どの自治会のみなさんも年度初めにつくるところと思うが、今までの事業を踏襲している事業計画なのか、それともいろいろな人たちと毎年新しい事業なんかも発案しながら計画をつくっているのか、できれば教えていただきたい。</p> <p>自治会をどうやって活性化させていくのか、子供たちのかかわりが重要になっていくと思う。スポーツや育成会、新しい発見などなにかあれば教えていただきたい。例えば自治会同士で協力しながら、事業を行っていく考えをお持ちなのかお聞かせいただければ。</p>
<p>栗原は、バレーボールは参加者がどんどん少なくなって、小百と合同チームで出ている。体育祭も、子供がいないので参加するのがだんだん困難になっている。</p>	
<p>佐下部は、事業計画をつくってやっているが、昔からの事業をそのまま計画できないので、いっぱいあったお祭りを1つにまとめてしまった。そのかわり、集落全員参加してもらうかたちにした。</p>	
	<p>芹沼自治会が発表してくれた災害時に3つの組織が協力して対策を講じた件。これから地域の方や自治会が自助、共助していかないと、いろいろな意味できびしい局面に立たされる。典型的な自助・共助の取り組みだったのではないかなと思う。</p>
<p>圃場整備は20年くらい前に行い、圃場整備管理組合というものがある。貯金残高が何千万もあり、それを利用して、災害時にはそこから出す。多面的機能の組織は、毎年400万円いただき5年間やっている。その前は農地水ですと500万円くらいもらっていたが、それで土手が崩れたりとかは対応している。前回は多面的機能で対応している。自治会にはお金がないので借りられるものは市役所から借りて行く。その3つの組織が連携しうまくいっていると思う。行政も本当のことを言ったのだと思うが、自分の身は自分で守れということなんだと思う。災害時は行政はなににもできないからみんなやってくれと、それが本当。災害の後は行政で面倒見ますよと、その時は自治会も一緒にやりましょうと本当のことを言わないとだめ。</p>	
	<p>自分の身は自分で守るというのは、自分の命のことを指しているのだと思う。まさしく協力しながら進めていく、そういう時代になり、どこでも変わっていくのかなと思う。</p>
	<p>体育祭は、なかなか選手集めに苦勞しているという話を聞いたが、私たちの落合地区もそういう状況があった。過去、100m競争、200m競争で地区からすごいスプリンターを発掘するのも1つの意義であったが、10地区において1名選考するというのが、相当きびしくなり、棄権をする集落も出た中で、落合地区は個人競技を全くなくした。事前に選手選考はするが、当日、選考された選手が来れなくても誰でも参加できるよう、2、3年前に変えた。それが功を奏して、昨年、今年は、選手として出なくても応援に行こうとなっている。私が思うに体育祭は1つの手段であって、本当の目的はいかに地域の人たちに動員がかけられるかである。地域のリーダーシップを取ってくれる方にいかに会場に足を運んでもらうかということが大切だと思っている。豊岡地区の体育祭はどのような種目内容かわからないが、今の時代に合った目的が地域の縁をつくることであれば、体協に要望して変えていくべきだと思っている。豊岡の体育祭はどのような状況がお尋ねしたい。</p>
<p>豊岡地区は、佐下部と小百ともう1つの自治会が参加できなくなった。というのも、佐下部出身の方が怪我をしたときに選手名簿に載っていないので、保険がおりなかった。そういうことであればもう参加できないと。保険の入り方が変われば継続できるのではないかなと思う。</p>	
	<p>落合地区は100m競争とか全部なくなったか。</p>
	<p>なくなった。玉入れとか、危険ではない種目に変えた。</p>
<p>選手の方の保険は。</p>	

市民意見	議員意見
	保険は人数枠で保険に入っており、個人名簿に従っての保険ではなくて、あくまでも総人数で保険の対応だと思う。
ボランティア保険とかイベント保険に入ればよいのかもしれない。	
	そういう保険もある。
孫の運動会に小百小学校の運動会に行った。17人しかいないので、おじいちゃん、おばあちゃんも種目に参加してくださいと言われプログラムに入っている。生徒だけでは運動会にならない。	
	今の話を聞くと少子化であったからこそその地区の運動会になったということなんだと思う。
	私の地区は小学校・中学校合同で運動会を開いている。単独でやると人数が少なく寂しいので、保護者とかおじいちゃん、おばあちゃんの参加が多くなっている。極力保護者参加を少なくする努力はしている。
	栗原自治会長から中岩公園の松の木の話が合った。現場確認の要望をしたにもかかわらず、何の回答もなかったということなのか。
知っていたなら、周りの松の木を伐採するはず。真ん中に大正天皇の松があるが、周りが枯れているからこっちの枝まで枯れてしまっている。周りを伐採してくれれば、真ん中だけでもきちんと生きているわけだが、だめになってくる。	
	大正天皇の松の木については、一般質問で管理状況について質問したが、中岩公園の松の木は伐採したと答弁があった。さっき話を聞いてあれ？と思った。
遠くの松の木は確かに切っている。肝心の松の周りには、完全に枯れている。	
	追跡調査をさせていただく。
	バイオマス発電は、公的な場で発電所は中止になったとしっかり聞いたので、てっきり、計画は中止になったと思っていた。ただ樹木置き場として建物があり、それを今後どうするかと。
現状はチップ工場として使っていくという方針のようだ。ただチップ工場だとバイオマス対策委員が、同じようなチップ工場を遠くから見たところ、粉じんと騒音がすごいということで、あれを栗原のウエスタン村の土地、橋を渡ったところでやったらどうなのだと。杉類の間伐材かなにかわからないが、補助金のからみで地元のものを使っているようだが、県の報告では、県産材の放射性物質は基準を下回っているのだから仮に粉じんが舞っても放射性物質の被害はないとの判断のようだ。ただ測定の仕方によって問題があると。それと測定は地元の人やれという回答。測定するような設備もないのに、それはずいぶん投げた言い方だなと、より反発している感じた。放射能の値を測定するにも、周辺は機械を持ってれば測れるが、現物を近くで測ってどれくらいなのかというのは、中に入らせてくれないので、それができないと。その問題が尾を引いている。	
	それについては、環境課でどのような情報が入っているかどうか、確認させていただく。

市民意見	議員意見
	<p>今市地区は体育祭をやめると早い時期に決めてしまった。代替するものが見つからず、なかなか定着しない。地域の方々が続けていたことは重要なことだと思う。10月の今市屋台まつりは、今、市内にある10基の屋台を集めてJR駅前で披露する。これも屋台を持っている町単独で運営されているわけではない。単独でやっている町内は10町内のうち6町内だけで残り4町内は他の地区と連携しないとまつり自体に参加できなくなる。そうして屋台まつりが成り立っている。少子化が進んで、自治会運営は本当に大変だと思うが、新しい連携の中から、豊岡地区ここにありというようにできればうれしいなと感じた。SLの手振り運動は豊岡地区の方々を中心に、「地域の人が手を振ってくれた」、「すごい暖かい歓迎を受けた」と、豊岡地区の人の取り組みが日光のイメージアップに繋がっていく。ヒガンバナの話とかポストの写真を撮りにきてくれる話などを聞いたので、そういった活動をやっていただけたら、日光市の底上げになっていくと思った。</p>
	<p>消防団については、意見交換会を5地区で行っており、共通のテーマであると思うので、5地区が終わって皆さんの意見を集約して、いろいろ行政に意見が出ると思うので、もう少し時間をいただきたいと思っている。</p>
	<p>大渡のほうで、国道465号、民家と民家の間を通っており、これについては、お金のかかることだし、しっかりと頭には入れたいと思う。</p>
<p>日光市のホームページとかIoTの活用とかは、どういうふうにやっているのか。各地区ではお祭りや行事、道路の草刈などボランティアで協力してやっている。あの地区はこんなことをやっているのか、この地区のこんなお祭りがあるのかなどはその地区の人しか知らない。豊岡地区が集まって、あんなことをやっているのねとかが情報発信ではないかなと思う。市はホームページをつくってやっているわけだから、その辺はもう少し考えてもよいのかなと思う。防災メールではないが、加入しておけばこういうお祭りありますよとか、自動的に来るとか、それだけでも違うのではないかなと思う。</p>	
	<p>豊岡地区には豊岡地区だよりを出している。そういったものを活用してはどうか。</p>
<p>リアルタイムで発信できるものがあるとよいと思う。</p>	
<p>上今市の水車は全く機能していないが、どうなっているか。お客を呼ぶのにお金かけて整備したのに、何年と動いていないが、議員は状況を把握しているかお聞きしたい。</p>	
	<p>水車ができた時期は、杉並木まつりをやっていた。あの時期は水車を動かして、お客さんを呼ぶようなことやったのだが、杉並木まつりがそばまつりにチェンジしてしまった。それからあちら側の整備が滞っていると思う。</p>
<p>上今市の水車は何年も修理中で、回っているのは報徳庵の1基だけ。かえって取り外したほうがかっこいいのではないかなと思うが、予算がなくて修理中のままになっている。ぜひ水車を活用してほしい。</p>	
	<p>関係部署に確認させていただく。</p>
<p>日光市は13圏域に分かれており、豊岡地区の第2層、第3層でつくった資料がある。ぜひこれから回る地区別意見交換会は、資料が手元にあると話が進みやすいし、どんな特徴があるなどわかりやすいと思った。豊岡には福祉まつりがあり日光市でモデル地区になれるような元気なまちだと思う。観光で来訪した外国の方を迎える日光医療センターにはドクターヘリがあり、誠心園の特養がある。毎日クリスマスのNPOがあり、荒井先生がいて、小学校、中学校、児童館がある。子供からお年寄りまでの施設が全部そろっている。豊岡はとてもおすすめのまちだと思う。</p>	

市民意見	議員意見
<p>班としての総括・所感</p> <p>今回の地区別意見交換会は、今市5地区で「地域のことを教えて下さい！」を共通テーマとして開催しました。豊岡地区には12自治会が存在し、今回参加された自治会数は7自治会15名で、比較的多数の参加人数で開催ができました。参加できなかった5自治会は当日、自治会の新年会や愛宕さん祭礼などと重なったためであり、予め欠席の連絡はいただいていた。</p> <p>意見交換において各自治会長さん等から、自治会行事の年間スケジュール及びその活動状況などについて報告を受けました。それぞれ自治会の伝統・文化を継承していくため、地域の様々な課題を抱えながら懸命に取り組んでいることが分かりました。</p> <p>共通課題として、少子高齢化の進行や単身世帯及び新興住宅への移住などによる、家族や地域との関わりが変化し、地縁・血縁関係の希薄化や地域コミュニティの低下などにより、自治会役員の担い手不足などによる各種行事の維持向上に、大変なご苦労が伺えました。</p> <p>このような観点から議会としても、日光市総合計画における『市民との協働』のまちづくりについて更なる調査・研究を行い、市民と行政との協働によるまちづくりにスピード感をもって推進していく必要があると認識をしたところです。</p>	